草津市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画にかかる体系図

資料3

基本構想（目指すべき将来像）

さらなるごみの減量・リサイクルによる
「資源循環型社会の構築」

ごみ処理の課題

- 1）ごみの発生抑制と再使用（２Ｒ）の推進
- 2）資源化の徹底、 3）ごみ処理事業の効率的かつ経済的な運営、 4）適正なごみ処理体制の維持、 6）温室効果ガスの削減、 7）ごみに関する社会情勢の変化への対応
- 5）市民・事業者・行政の協働

基本方針（市の現状・課題を背景に設定）

【課題1】

基本方針 1 「減らす」

ごみの発生抑制と再使用（２Ｒ）を優先的に進めます

資源やエネルギーを必要とする「リサイクル」よりも優先すべき対策であるごみの発生抑制と再使用の取組を進めます。

【課題2】

基本方針 2 「分ける」

ごみの分別と資源化を徹底します

ごみの発生抑制と再使用の取組を進めてもなお発生するごみを適正に分別するために、市民に分かりやすい区分によって適正に分別し、可能な限り資源化することを徹底します。

【課題3,4,6,7】

基本方針 3 「安心できる」

環境負荷の低減に努め、効率的かつ経済的なごみ処理を目指します

収集から最終処分までの各過程において、温室効果ガス排出量の削減や環境汚染物質の発生抑制などの環境負荷の低減に努め、効率的かつ経済的な事業運営を目指します。

数値目標

目標R14年度

数値目標

① 家庭系ごみの減量目標
目標値 R1比で市民1人1日当たり 68.9g（12.5%）減量

① 家庭から出る食品ロスの削減
② リサイクル率の向上
③ プラスチック製容器類・古紙類の分別徹底

② 事業系ごみの減量目標
目標値 R1比で市民1人1日当たり 14.7g（5.6%）減量

① 事業所から出る食品ロスの削減
② 古紙類の分別徹底

③ ごみの埋立処分量の減量目標
目標値 R1比で市民1人1日当たり 2.5g（3.0%）減量

行動目標

基本施策（目標達成に向けた取組）

基本施策 1

２Ｒを推進するための仕組みづくり

【課題1,3】

基本施策 2

持続可能な**分別・収集・処理体制**の確立

【課題2,4,6,7】

重点施策

重点施策 1-1
指定袋無料配布の見直し
（家庭系ごみの減量インセンティブ）

重点施策 1-2
リユース市場の拡大促進
（粗大ごみや破砕ごみ類の再使用）

重点施策 1-3
ごみ処理手数料の見直し
（事業系ごみの減量インセンティブ）

重点施策 2-1
市民に分かりやすいごみ分別
（プラスチックの分別の簡素化）

重点施策 2-2
収集日の統合による効率的な収集
（古紙類の収集日統合）

重点施策 2-3
福祉分野と連携したごみ出し支援制度
（ごみ出しが困難な方への支援）

重点施策 2-4
クリーンセンターへの持込事前申請制度
（持込ごみの計画的な受け入れ）

主な一般施策

一般施策 1-1
発生抑制施策
（食品ロス・プラごみの削減、使い捨て製品の削減　等）

一般施策 1-2
再使用施策
（リユース家具、リユースマーケット　等）

一般施策 2-1
資源化（分別）施策
（資源ごみの分別啓発、集団回収の促進　等）

一般施策 2-2
適正処理対策
（搬入検査・事業者指導　等）

共通施策　（教育・学習機会の充実）

推進方策

【課題5】

市民・事業者・行政の協働